

— Pick Up! —

中野市長選挙の日程が決まりました

☎ 選挙管理委員会 ☎ (22) 2111 (内線324)



令和2年11月22日の任期満了に伴う中野市長選挙の日程を次のとおり決定しました。

▶ 選挙期日 **11月15日**(日)

▶ 告示日 11月8日(日)

▶ 立候補予定者説明会

期日 10月8日(休)

時間 午後2時から

会場 中野市役所2階 会議室21



▲選挙の情報は
随時お知らせし
ます。

人口の動き

面積：112.18km²

人口：42,425人 (+31)

男：20,536人 (+9)

女：21,889人 (+22)

世帯数：15,827戸 (+22)

【2020年1月1日現在】

() は前月比。

2015年国勢調査を基に推計。



中野市公式
ホームページ



中野市役所広報
facebook



SHINSHU
NAKANO
GALLERY



中野市議会

ページ

03 キラリ★中野のチカラ

特集

04 **かもす**

～信州中野の味噌・醤油～

08 信州なかの日和 / 池田市長のわくわくレポート

09 市民会館整備方針(案) 意見募集

10 市・県民税の申告は市役所へ

12 実施計画

14 健康広場なかの

16 生き生き！健康メモ / 保健だより

17 市民リレー元気の輪 / 行ってみよう！やってみよう！シニア情報

18 子育て案内

19 子育て支援センター行事予定 / わが家のアイドル

20 まちかどトピックス

22 **暮らしの情報掲示板**

28 文化なかの(公民館報)

30 図書館情報

31 博物館だより

32 夢 / 広報クイズ

今月の表紙



「かもす」(醸す)とは、こうじを発酵させて味噌・醤油やお酒を醸造することをいいます。今回の特集では市内6つの蔵元が心を込めて醸した、ふるさとの味噌・醤油をご紹介します。

SNSで地域の魅力を発信したい。
それが私自身の楽しみにもなっています。



-Profile- あぜがみ ふみお

昭和11年生まれの84歳。山ノ内町の宇木出身。
JA中野市に勤務していた時代は主にリンゴやブドウなど果樹の技術員として勤め、定年退職後は一本木公園で18年間、バラの手入れに携わった。
現在は「信州なかの魅力発信アンバサダー」として、市内各地で精力的に取材活動を行い、SNSを通じて中野の魅力を発信している。



▲Facebook



▲Instagram



▲季節ごとの行事などを発信。(撮影：畔上二三男)



▲自身が花好きのため、花に関わる投稿も多いという。(撮影：畔上二三男)

信州なかの魅力発信アンバサダー

畔上 二三男 (栗和田)

「腰を痛めたのを機にバラの管理から退き、さて次は何をしようかと思っ
て取り組み始めたSNS。写真やパソ
コン、花の仲間などフェイスブックの
友達は1200人います。四季を通じて
地域の花や文化、行事を投稿するこ
とで地域の役に立ちたいという気持ち
があります。同時にそれが自分の日記
帳であり、楽しみでもあります」。

昨年11月からは「信州なかの魅力発
信アンバサダー」としても活動を始め、
精力的に取材活動を行う畔上さんに今
後の目標を尋ねた。

「中野市の農産物は県下随一。これ
を自分なりにアピールできればと考え
ています。例えばブドウなら、できた
ものをただ紹介するのではなく、剪定
や花摘み、摘粒など、つくる過程を紹
介し、最後に食べるころまでを早速
りで動画にする。そのために今は取材
に資料集め、動画編集など勉強中。全
然時間が足りなくて困っています」。

「バ
ラの手入れに関わるようにな
ったのは、60歳で農協を定
年退職した時からです。最初
は人に頼まれて渋々という形でした
が、続けるうちにバラのとりこになり
ました。バラは手を掛ければ掛けただ
け、きれいに咲いてくれます。丹精込
めたバラを人が見て、元気が出て、喜
んでくれる。私自身もバラに元気づけ
られて頑張つてこられました」。

一本木公園のバラの手入れが生きが
いだったという畔上さん。バラ公園の
生みの親、黒岩喜久雄先生から直接教
えを受けた経験もあり、およそ18年間、
公園のバラに携わってきた。